jquery.md 5/16/2019

jQuery

目次

- セレクタ
- 変数
- メソッド
- イベント
- メソッドチェーン
- this参照

セレクタ

htmlの要素を指定することが出来ます。 \$('ここにcssを当てるのと同じようにセレクタを記述する') \$('body') この部分をセレクタといいます。

変数

何度も同じセレクタを書くとき変数と言われる箱にセレクタを格納することが出来ます。 使用方法は以下の通りです。 idにjs-menu-open-btnが付いた要素があった時、何度も書くのは面倒なので

\$open = \$('#js-menu-open-btn')

こうする事で以降は\$openで\$('#js-menu-open-btn')を参照することが出来ます。

変数は先頭に\$を付ける事で宣言する事が出来ます。

メソッド

セレクタで指定した要素には色々な機能を与えることが出来ます。 よく使うメソッドを紹介します。

メソッド名	動作内容
addClass('ここに付けたいクラ ス')	要素にクラスをつける事が出来ます。
removeClass('ここに外したいクラス')	要素からクラスを外す事が出来ます。
attr('属性名を記述')	属性の取得、設定が出来ます。
change(実行したい処理)	input、textarea、select要素が変更された時の処理を設定する事が出 来ます。
click(実行したい処理)	クリックされた時の処理を設定する事が出来ます。
hide('実行時間')	要素を非表示にする事が出来ます。
show('実行時間')	要素を表示する事が出来ます。
slideUp('実行時間')	要素が上にスライドしながら消えます
slideDown('実行時間')	要素が下にスライドしながら現れます

jquery.md 5/16/2019

メソッド名 	動作內容
toggle('実行時間')	hide、showを1つにまとめたメソッドです。切り替えをする事が出 来ます。

使用例 \$('body').hide();

イベント

イベントを使用するしようすることで任意のタイミングで処理を設定する事が出来ます。

イベント名 内容

on	引数にイベントプロパティー、処理(関数など)を取る事が出来る
off	イベントを削除出来ます
click	要素がクリックされた時の処理を設定する事が出来ます
dbclick	要素がダブルクリックされた時の処理を設定出来ます
mouseup	マウスのボタンが離れた時の処理を設定出来ます
mousedown	マウスボタンが押された時の処理を設定出来ます
mousemove	マウスが動いた時の処理を設定出来ます
mouseover	対象にマウスが乗った時の処理を設定出来ます
hover	マウスオーバー・アウトした時の処理を設定出来ます
resize	ウィンドウ幅が変更されたの処理を設定出来ます
scroll	WEBサイトがスクロールされた時の処理を設定出来ます

使用例 \$('button').on('click', function(){ \$('p').show(); })

メソッドチェーン

上記で紹介したメソッドは繋げて書く事が可能です。 例: \$('div') addClass('active') show('')

this参照

buttonrタグなどにクリックした時のイベントを追加した構文 **\$('button').click(function(){})** で 押されたbuttonを参照したい時は**\$('this')**を用いることが出来る。

例

\$('button').click(function(){ \$(this).css('color', 'red'); }) こうする事で指定の buttonを押した際に色を変化することが出来る。

まとめ

jquery.md 5/16/2019

HTML要素を取得 **\$('')**

取得した要素に対してメソッドを使用し、機能を付与する。 \$('').on('change', function(){})

オススメプラグイン

- slick...簡単に様々なデザインのスライドショーを実装出来ます。http://kenwheeler.github.io/slick/
- AOS…簡単に要素をアニメーション付きで表示することが出来ます。https://github.com/michalsnik/aos
- SCROLLIFY…簡単にフィットスクロールを実装する事が出来ます。 https://projects.lukehaas.me/scrollify/#home